

同意説明文書（情報公開用）

「ストレスチェックと健康診断結果を用いた Covid19 前後の精神健康の影響を調べる後ろ向き研究」についてのお知らせ

- 東京医科歯科大学（2024年10月より東京科学大学湯島地区、国府台地区）にて
2017年～2024年ストレスチェックを受けてくださった方へ -

作成日2025年5月15日

（最終更新日20 年 月 日）

受付番号： I2025-034

研究責任者	東京科学大学	湯島保健管理センター	センター長・教授	田澤立之
研究分担者	東京科学大学	湯島職員健康管理センター	臨床心理士	久保位可子
研究分担者	東京科学大学	湯島保健管理センター	准教授	安藤久美子
研究分担者	東京科学大学	湯島保健管理センター	保健師	櫻井芳美
研究分担者	東京科学大学	湯島保健管理センター	臨床心理士	藤枝由美子

1. 研究目的

教育者や医療者及び両機関に働くスタッフの精神的健康は重要な課題です。しかし、Covid19のような大きな事件や社会情勢の影響を医療や教育機関は受けやすく、そういった環境の中でどのようなストレス反応が出現するのか経時的に分析し明確化した研究は少ない状況でした。そこで、年1回行う事が企業に義務付けられているストレスチェックのデータと健康診断のデータ双方の経時的な変化を見ると同時に、影響を受けやすい身体疾患を明確化する事でより具体的な介入方法を提案できると考えています。ストレスチェックとは労働者の心理的な負担の程度を測るための質問紙で行う自己式のメンタルヘルス調査で、健康診断とは労働安全衛生法に基づく一般健康診断、特定健康診断の事です。

2. 研究方法

(1) 研究の対象

2017年度～2024年度ストレスチェックの受検者（東京科学大学雇用者（湯島地区、国府台地区勤務者）のうち、週20時間以上働いているもの）のうち20歳～69歳の方で健康診断を受けており、同意撤回の申し入れのなかった方。

(2) 研究期間

研究実施許可日（ 年 月 日）～2028年3月31日

(3) 研究組織

本学単独研究

(4) 研究に用いる試料・情報の種類

2017年～2024年ストレスチェックと定期健康診断、特定健康診断データ

(5) 研究方法

ストレスチェックのデータと同年の健康診断の紐づけをした後、そのデータから名前を削除し、それ以外の個人を特定できる情報を年代、職種、性別、役職（管理職か一般職員か）に変換します。処理を行ったストレスチェックデータの各項目について職種別・年代別・役職別・性別において分散分析を行います。健診データとストレスチェックの各項目において相関を見ます。

(6) 外部への試料・情報の提供

該当なし

(7) 情報の保護

研究は統計的に処理され個人の情報はわからないようにしたうえで学会発表や学術雑誌等で公表します。

収集した情報・データ等は厳重な管理のもと、研究終了後 5 年間保存されます。保管期間終了後には、記憶媒体内のデータを完全消去いたします。なお研究データを統計データとしてまとめたものについてはお問い合わせがあれば開示いたしますので下記までご連絡ください。

(8) 予想される利益と不利益・負担

＜予想される利益＞

研究に参加することであなたに直接の利益は特にありません。ただし、新しいストレスケアの方策や職場環境の改善に有効な知見が見いだされる等将来役立つ可能性があります。

＜不利益・負担＞

すでに取得したデータを利用するため、不利益や負担は発生いたしません。

(9) 将来の研究のために用いる可能性

あなたの同意が得られた場合、研究終了後、この研究で収集した情報は、加工した状態のまま、ストレスチェックデータベースに情報を移行し、他のストレスチェックを利用した研究に使用する可能性があります。その際は再度倫理委員会に承認を得ます。データを移行しても、個人は特定することが可能です。

3. 利益相反（企業等との利害関係）について

利益相反とは、研究者が企業など、自分の所属する機関以外から研究資金等を提供してもらうことによって、研究結果が特定の企業にとって都合のよいものになっているのではないか・研究結果の公表が公正に行われないのではないかなどの疑問が第三者から見て生じかねない状態のことを指します。本研究は東京科学大学湯島職員健康管理センター運営費を用いて行われます。また研究を実施するにあたり特定企業との利害関係はありません。本研究の実施にあたっては、本学利益相反マネジメント委員会に対して研究者の利益相反状況に関する申告を行い、同委員会による確認を受けています。この研究の結果により特許権等が生じた場合は、その帰属先は研究機関及び研究者等になります。あなたには帰属しません。

4. 研究への参加の自由と同意撤回の自由について

この研究への参加はあなたの自由です。この研究に参加するかどうかをあなた自身の自由な意思で決めてください。もし、ご不明な点があれば遠慮なくお尋ねください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書お

よび関連資料を閲覧することができますのでお申し出ください。また、本研究のために研究対象となるご本人の情報を使用してほしくない場合は、同意撤回書に必要事項を記載の上、下記の問い合わせ先にメールにてご連絡ください。すでに統計分析を終わらせており、個人を消去することが難しい場合撤回出来ない事もあります。研究に参加いただけない場合でも、将来にわたって不利益が生じることはありません。

5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

＜照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先＞

担当者の所属・氏名：東京科学大学湯島職員健康管理センター・臨床心理士 久保位可子

連絡先：03-5803-5081（平日：8時30分～17時）

hokenkenkyu.hsc@tmd.ac.jp

研究責任者：東京科学大学 湯島保健管理センター センター長・教授 田澤立之

6. 苦情窓口

東京科学大学 研究推進部研究基盤推進課 生命倫理グループ

03-5803-4547（対応可能時間帯：平日9:00～17:00）

同意撤回について

同意を撤回したい場合はこちらのひな型の文章を件名を「 研究 同意撤回の申し入れ」として下記連絡先にメールにて連絡ください。手続きが済みましたら、頂いたメールアドレスにご一報いたします。同意撤回や研究についてお問い合わせのある際は、下記連絡先にご連絡ください。

東京科学大学職員健康管理センター 臨床心理士 久保 位可子
〒113-8519 東京都文京区湯島1-5-45
TEL 03-5803-5081（平日：8時30分～17時）
MAIL : hokenkenkyu.hsc@tmd.ac.jp

東京科学大学職員健康管理センター
久保 位可子 殿

同意撤回日 西暦 20____年____月____日

連絡先（メールアドレス）_____

氏 名 _____

私は、「ストレスチェックと健康診断結果を用いた Covid19 前後の精神健康の影響を調べる後ろ向き研究（課題番号：I2025-034）」について、同意を撤回します。なお、撤回受理後は同意撤回についてのメールの返信を受け取ります。

第1版（2025年5月15日作成）